



ISO認証取得事業名
・指定介護老人福祉施設
・ショートステイ
・ケアハウス



[1]

GREEN HOME MIKI

グリーンホームミキ

第30号

はっぴい通信

発行日 平成26年9月15日
発行者 社会福祉法人優和福祉会
発行責任者 加藤 優子
指定介護老人福祉施設
ショートステイ・ケアハウス
グループホーム
居宅介護支援事業所
養護老人ホーム 優和福祉会さつき園
三木市与呂木683-397
TEL 0794-86-1212
FAX 0794-86-0710



敬老会

朝礼のワンポイント・レッスンから(27)

『テクニックと人間性』

(V.Eフランクルの1998年発刊の『フランクル回想録』より)

※V.Eフランクルはロゴテラピー(Logotherapy)の創始である世界的な精神科医である。

「テクニックと人間性」というテーマに関して、私がいつもの講演や講義の聴衆に話し、また時には私の本の読者にも語ってきたことを、ここでもあえて繰り返すことにしたい。それは、午前3時につかってきたある電話の話である。この時間に電話がかかってきて、女性の声で、たった今自殺する決意を固めた、と私に打ち明けた。彼女はそれに対して私が何と言うかに、いわば興味津々だったであろう。そこで私は、彼女に自殺に反対する場合に常に挙げられる点を並べ立て、自殺のプラスとマイナスを話し合い、ついに彼女が自分の意図を放棄して、翌朝の9時に私の所へ来る約束を取り付けるまでにもっていた。

時間どおり、彼女は病院に現れ、次のようなことを打ち明けた。「先生、もし先生が夜おっしゃった議論のひとつでも、私に何らかの効果を与えたと思

社会福祉法人優和福祉会
精神科医師 加藤 武男

われているなら、それは誤解というものです。もし、私が感銘をうけたとすれば、それはただひとつ、寝ているところをたたき起こした私に、怒って怒鳴りつけるどころか、しっかり30分も辛抱強く話を聞いて、説得してくれた人がいるという事です。そんなことがあるのなら、もしかしたら本当に人生に、生き続けるという事に、もう一度チャンスを与えてもいいじゃないかと思ったのです。」

このケースでは、テクニックではなく、人間関係が決め手になったのである。

最後に、人生の目的を1行で表現したものを紹介します。

「あなたの人生の意味は、他の人たちがそれぞれの人生に意味を見いだすのを手助けすることです。」
—合掌—

グリーンホーム三木の楽しい行事!

グリンピック



▲選手宣誓



△みんなでがんばりました



△パン喰い競争

お花見



△お花見に行きました

高口光子氏を招き園内研修!!

特養介護課主任 藤原俊洋

7月3日（木）、昨年に引き続き講師に高口光子氏を招き、園内研修を行いました。13:00～16:30はリーダー研修として、主に「人材育成」について。18:00～20:00は全体スタッフ研修として、「人手不足と人材不足」、「職場内の人間関係について」の2つのテーマで講義を受けました。

入社したばかりの新人を含め、職員をどう指導し成長させていくのか ブリセプターシップを用いて説明を受けました。リーダーには、「ヒト・モノ・カネを動かすマネジメント能力」が求められ、又、職場内での人間関係においても、「根拠と理論」をもって示していくかないとご指導頂きました。私自身、6月に特養介護課の主任になってすぐにこの研修を受けられた事は、非常に感謝しております。





らくおんの会様



ウイッシュ 様

カラーネティア、ふれあい訪問

赤木久子・太田信子

森本克彦・谷畠昌子・上山口良子

袴田清子・十倉佐代子・氏丸多恵子・藤田とくえ
南雲花・長島杏菜・長島芹菜・藤本春菜・三谷海空・藏本真穂
寺尾拓哉・松本聖也・長谷川知香・井上奈々・池崎眞由美・森本忠卯
森さゆり・うれしの学園生涯大学・チームSR・おしゃれキャット
髪ステーション・和太鼓好友会・与呂木有志(盆踊り)
お茶お花(MOA)・そよかぜ・みなぎの太鼓・フィベリナ・なでしこ
ナリス化粧品・らくおんの会・連帯ユニオン福祉体験館
(株)ナリコマエンタープライズ
(敬称略・順不同)



お茶・お花(MOA)様

いつもありがとう



フィベリナ 様

夏まつりにご協力ありがとうございました

ナリス化粧品 スパークリング会 様



今年も参加いただきました。
利用者様大満足!!

バルーンアート(森さゆり様)



アメリカ発のバルーンアート
とてもメルヘンで素敵です!!

ONE STEP 様



オープニング
いつも大迫力!!



プロの歌手をお招きました。
チビッ子も大喜び!!

グループホーム「ゆうわの家」から

開設記念 バーベキュー

5月30日に第9回ゆうわの家開設記念バーベキューを開催しました。
今年もたくさんのご家族様にお越しいただき、共に楽しいひと時を過ごす事が出来ました。有難うございました。



加藤理事長が講演しました ~9月13日~

日本認知症グループホーム協会兵庫県支部の主催で9月13日(土)、グリーンピア三木において「認知症研修会」が開催されました。本年は、加藤理事長が「認知症と関わって40年」～精神科医の視点から体験したもの～をテーマに講師を務めました。

三木市を始めグループホーム関係者や県内の認知症に関わる事業所の職員など約100名の出席者があり、熱心に聴講されていました。

グループホーム運営推進会議について

5月30日・7月16日に運営推進会議を開催しました。委員の皆様からのご意見を毎日の生活に反映させ、また地域住民の一員として皆様と交流を深めていけるよう頑張ってまいります。

認知症高齢者グループホーム第三者評価（調査）

WAM NETに「認知症高齢者グループホーム外部評価情報」として公表されていますので下記の要領でぜひご覧下さい。H26.4に評価を受けました。

WAM NETホームページ <http://www.wam.go.jp/> のメニュー欄の「開示情報」をクリック

「認知症グループホーム評価」をクリック 「名前でさがす」で「兵庫県 ゆうわの家」と入力して下さい

新任職員紹介

● 趣味

● 好きな言葉

● 陶芸

笑顔忘れず、前向きに生きる

生活相談員
古塚 喜佐子● 映画鑑賞
一期一会生活相談員
石田 福代憂き事なごこの上に
積れかし、限りある
身の力ためさん嘱託介護職員
永尾 恵子● ドライブ
感謝パート介護職員
稻田 美幸● ガーデニング
笑顔パート介護職員
小東 真紀● 映画鑑賞
幸福パート介護職員
石井 了子● ドライブ
日進月歩パート介護職員
小泉 亜子三木市老人クラブ連合会
女性部より タオルの寄贈

ありがとうございます。

ご厚志ありがとうございました

- ・河村 巍・西垣秀美・中井真知子
 - ・浜済 徹・青葉台自治会
 - ・ナリコマエンタープライズ
 - ・与呂木町内会・神戸医師協同組合
 - ・りんどうの里・しゅうらく苑
 - ・但馬銀行・第一電子
- (敬称略・順不同)

勤続10年職員表彰者

岡 明美

勤続5年職員表彰者

酒井 綾子
片山 哲子
市原 結香
植田 礼二郎

資格取得者

- ・介護福祉士
酒井 綾子
- ・管理栄養士
小野 不二子

優和福祉会 行事予定
(10月~27年3月)

10月 収穫祭

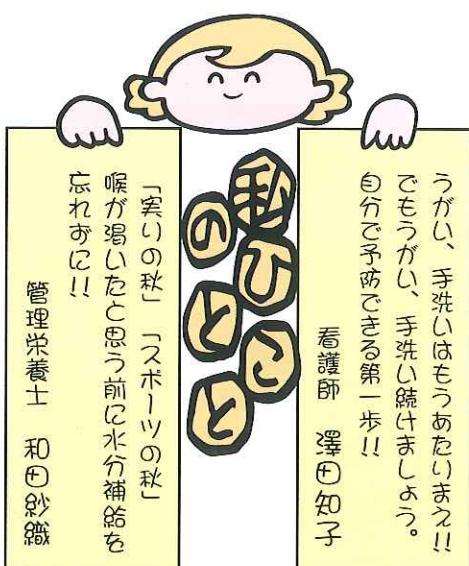
11月 紅葉狩り

12月 クリスマス会

1月 初詣
新年祝賀会

2月 節分豆まき

3月 ひな祭り



うがい、手洗いはもうあたりまえ!!
でもうがい、手洗い続けましょう。
自分で予防できる第一歩!!

「寒いの秋」「スポーツの秋」
喉が痛いたと思う前に水分補給を
忘れない!!

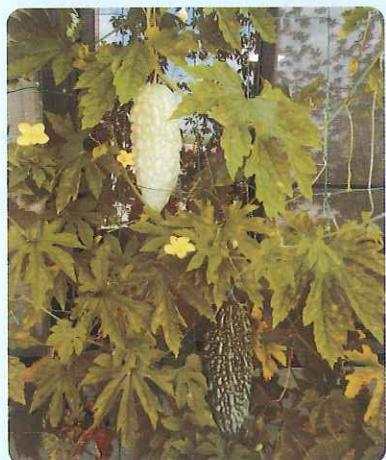
管理栄養士
和田 紗織

看護師
澤田 知子

ケアハウスから



そうめん流しをしました。



ケアハウスで育てました。



手工芸で夏のかざりを作りました。

◆ケアハウス新入居者様より

・食事の心配もなく、おいしく頂いています。皆さんよろしくお願いします。

三木市消防大会で優良事業所表彰を受けました

平成26度三木市消防大会が、平成26年4月20日（日）に開催され、グリーンホーム三木は『優良事業所』として三木市長表彰を受けました。

この表彰は、防火設備の整備拡充と従業員の防火教育の推進など、防火管理体制の確立に尽くした事業所に贈られるものです。

消防大会当日、三木市長から加藤施設長に表彰状が授与されました。



平成25年度事業報告

(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

社会福祉法人優和福祉会

一事業報告総括一

総施設長 加藤優子

介護保険制度の発足後13年、第5期計画は、診療報酬と介護報酬の同時改定となり施設ケアは報酬単価の引き下げ、多床室の基本サービス費の大幅引き下げで厳しい経営となりました。医療と介護を一体的にとらえた「地域包括ケア」へとさらに在宅中心へと推し進めており施設経営が、まさに今後生き残るための工夫・努力を考えさせられた年がありました。

グリーンホーム三木では、兵庫県から「地域サポート型特養」の認定を11月に受け、兵庫県式24時間LSA高齢者の見守りサービスを始めました。微力ながら地域貢献に参加できました。

ISO9001 初回2006年取得以来、内部監査を通して施設内情報連絡体制の強化・規則・法令の順守と利用者自立支援のための最適なサービスの基盤作りを継続実践しました。

優和福祉会法人としては、第一に介護の質を向上させるための人材育成を目標としました。昨年に引き続き青山幸広氏（ケア・プロデュースRX組）主催の「楽技介護塾」の実技研修へ年間通じ参加しました。また、高口光子氏を講師に招聘しリーダー研修、全体スタッフ研修を行いモチベーションアップに繋がることができました。結果、昨年より個別の外出支援に結びつけることができました。

【平成25年度収支決算書】

貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

資産の部	金額
流動資産	554,885
固定資産	1,019,975
基本財産	890,552
その他の固定資産	129,423
資産の部合計	1,574,860
負債の部	
流動負債	32,150
固定負債	66,440
負債の部合計	98,590
純資産の部	
基本金	195,525
国庫補助金等特別積立金	357,659
その他積立金	85,000
次期繰越活動収支差額	838,086
(うち当期活動収支差額)	67,519
純資産の部合計	1,476,270
負債及び純資産の部合計	1,574,860

資金収支計算書

(自：平成25年4月1日 至：平成26年3月31日)

(単位：千円)

勘定科目	金額
経常活動による収支	
経常活動収入	548,474
経常活動支出	464,691
経常活動資金収支差額	83,783
施設整備等による収支	
施設整備等収入	0
施設整備等支出	1,961
施設整備等資金収支差額	△ 1,961
財務活動による収支	
財務活動収入	500
財務活動支出	26,110
財務活動資金収支差額	△ 25,610
当期資金収支差額合計	56,212
前期末支払資金残高	466,524
当期末支払資金残高	522,736

事業活動収支計算書

(自：平成25年4月1日 至：平成26年3月31日)

(単位：千円)

勘定科目	金額
事業活動収支の部	
事業活動収入	543,018
事業活動支出	474,638
事業活動収支差額	68,380
事業活動外収支の部	
事業活動外収入	23,506
事業活動外支出	24,367
事業活動外収支差額	△ 861
経常収支差額	67,519
特別収支の部	
特別収入	0
特別支出	0
特別収支差額	0
当期活動収支差額	67,519
繰越活動収支差額の部	
前期繰越活動収支差額	774,567
当期末繰越活動収支差額	842,086
取崩・組入・積立・差額	4,000
次期繰越活動収支差額	838,086

グリーンふれあい祭りを開催します!!

～ふれあいバザー・介護技術講習会・焼きいも 等～

- 日 時：11月24日(月・祝) 午後14:00～16:00
- 場 所：グループホームゆうわの家 1F地域交流室

こんにちは さつき園です



お花見輪投げ大会

花見を兼ねて輪投げ大会をしました。

おいしい食事と楽しい踊り

楽しく踊り、食事もおいしく頂きました。また、さつき園の畠で収穫したスイカを七夕まつりにお供えしました。



春の遠足

春の遠足でいちご狩りに行きました。



さつき園行事予定 (10月~27年3月)

10月 ミニ運動会

11月 映画鑑賞・秋の遠足

12月 餅つき・クリスマス会

1月 新年祝賀会・福笑いカルタ大会

2月 節分豆まき

3月 ひな祭り

編集後記

いかがでしたか。今回の夏祭りもたくさんのボランティアの皆さんに支えられて無事開催することができました。今更ながらいつもたくさんの方々に支えられているんだと実感しました。今後も皆様のお力を借りながら、様々な楽しい行事を企画していきたいと思います。よろしくお願いします。

編集委員一同



社会福祉法人 優和福祉会の理念

『愛情と根気と忍耐』『母なるやさしさ』を理念とし、利用者の尊厳を損なうことなく、個々の能力を生かすことができるよう、援助しながら生活の質の向上を図ります。